

「魔法のプロジェクト2014～魔法のワンド～」

離れていても・・・

iPadでつながる想い、つながる笑顔！

赤嶺 太亮

沖縄県立那覇特別支援学校

■ 対象児Aさん

- ・ 小学部 1 年生男児
- ・ 脳性まひ
- ・ 視知覚に偏り

飛ばし読み、複雑な図形の弁別が難しい

- ・ 知的代替の教育課程

Aさんが好きなこと・得意なこと

- ・スポーツ観戦
- ・家族
- ・先生や友達とのおしゃべり

「○○だから□□だと思う」

「いつ、どこで、なにを」など上手に伝えることができる

- ・iPadでYouTubeを観たり、カメラ撮影したり

フリック、タップ、ドラッグなどの操作はできる

Aさんが困っていること

「施設に帰りたく
ないのに・・・」

「いつお家に住む
ことができるの？」



施設に入所1歳から家族と離れて暮らしている
(帰宅は月3～4回)

Aさん、家族とともに**心理的な負担**

■ Aさんが困っていること

思いとは逆のことを言ってしまう

- 「明日の行事にはお母さんはこないと思う・・・」

→本当は来てほしい！

- 「週末はお家に帰られなかった・・・」

→本当は帰っている

- 「明日は病院受診です。お休みします。」

→本当は受診はなく、登校したいと思っている

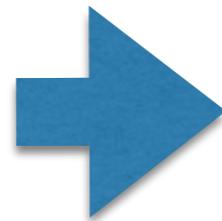
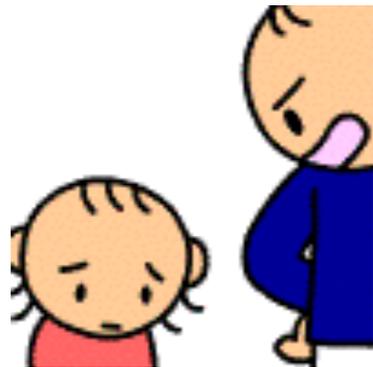


Aさんが困っていること

気持ちの切り替えが難しい

嫌なこと

思い通りにいかない

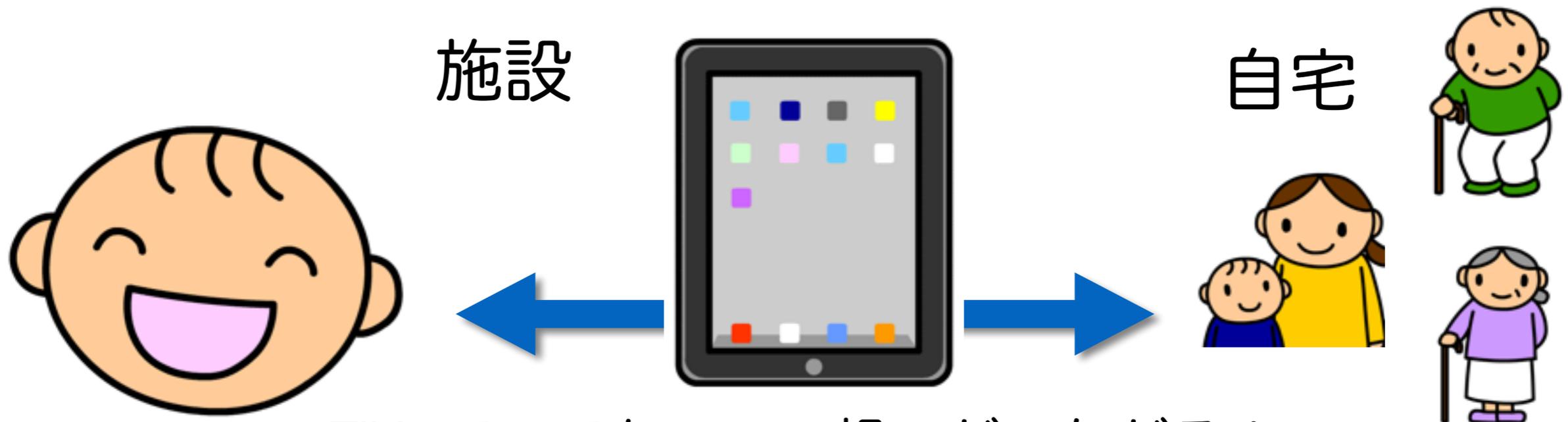


勉強したくない・・・
みんなとの制作活動も
やりません・・・

家族と離れて暮らす

寂しさ、不安が背景にある

指導のねらい



離れていても・・・想いがつながる！

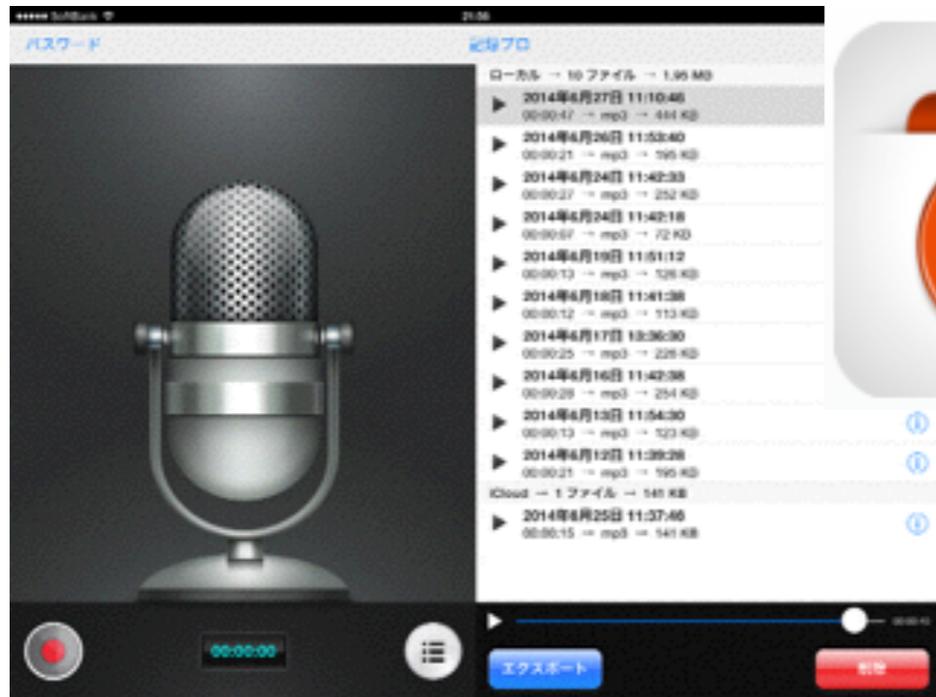
家族はいつもAさんのことを思っている、気にかけている

↓
心理的負担の軽減

↓
ことが学校や施設内で友達や先生との関係作り
学習意欲の向上

指導の実際（1）

母親や祖母とボイスメールをしよう！



アプリ「記録プロ」

録音フォーマットをmp3やwavなど4種類から選ぶことができ、そのままメールに添付して送信することができる

その日、楽しかった出来事をアプリで録音し、録音した音声と画像を添付して送信（以下、ボイスメール）できるようにした。昼食前の15分を「**お楽しみタイム**」と称して、週3～5回のペースで母親や祖母にメールを送り、昼食後の5校時に返信されたボイスメールを確認した。

指導の実際（1）

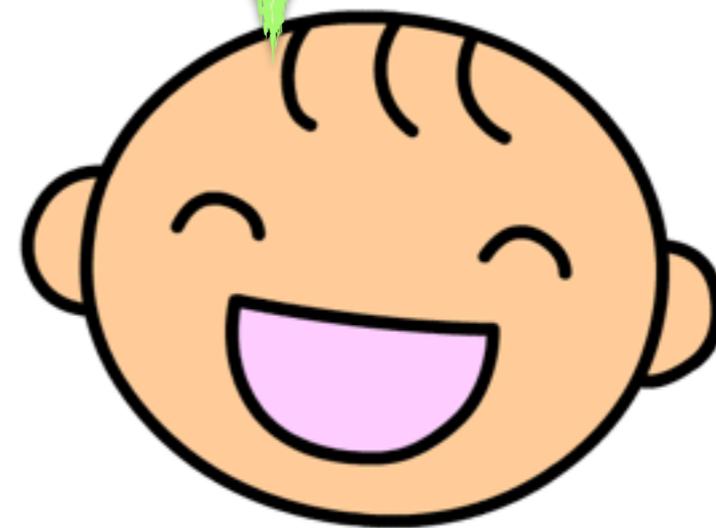
母親や祖母から送られてくるメールを確認する中で・・・

録音されたボイス

A君！今日はプール入ったんだね！楽しかった？」

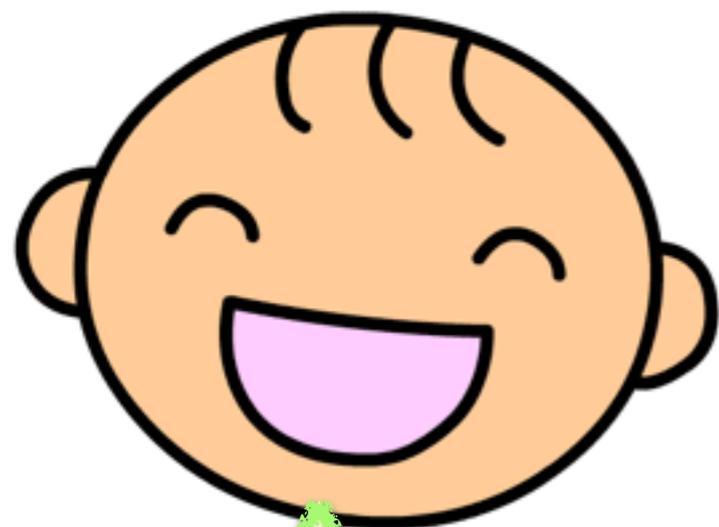


離れていてもやりとりできるの！？すごい！！」



指導の実際 (1)

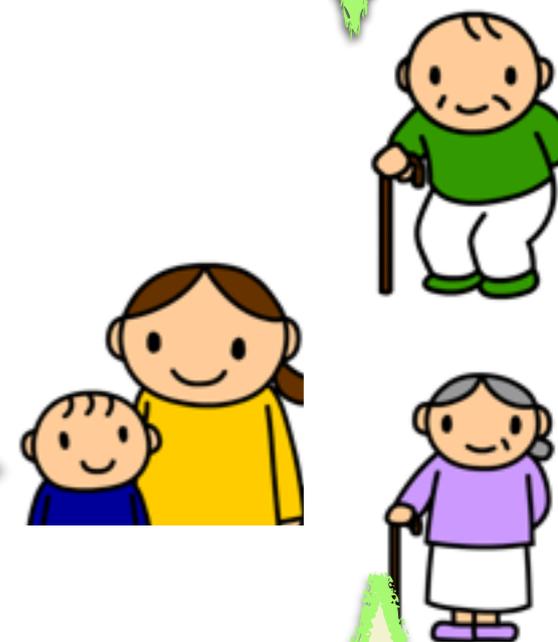
今日はこいのぼりを作ったよ！



やった！お家に帰りながらケンタッキーに行きたいな！



楽しそうだね！勉強頑張っているんだね！



今週は、4時に迎えにいくよ！

ボイスメールをやってみて・・・

- Aさんにとって時間がかからずメールで簡単に送ることができる！
- 直接お互いの声を聴くことができる！Aさんも嬉しいし、家族も嬉しい！
- 録音データを残すことができる
- ✕ 容量が大きいと送ることができない

指導の実際 (2)

祖父母とFaceTimeでやりとりをしよう！



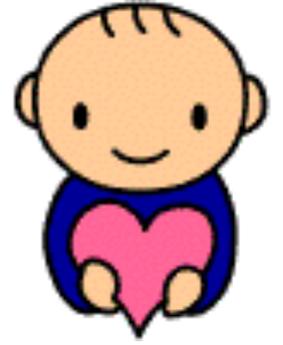
アプリ「FaceTime」

Wi-Fiを経由して音声通話と
テレビ通話ができる

「**お楽しみタイム**」に週3~5回のペースで祖父母とやりとりできるようにした。また、祖父母に対しては、iPadの使用方法について適宜支援し(毎週金曜日、施設にA君を迎えにくる際に10分ほど)、iPadの活用が祖父母の負担にならないように配慮した。

iPadでテレビ電話 (FaceTime)

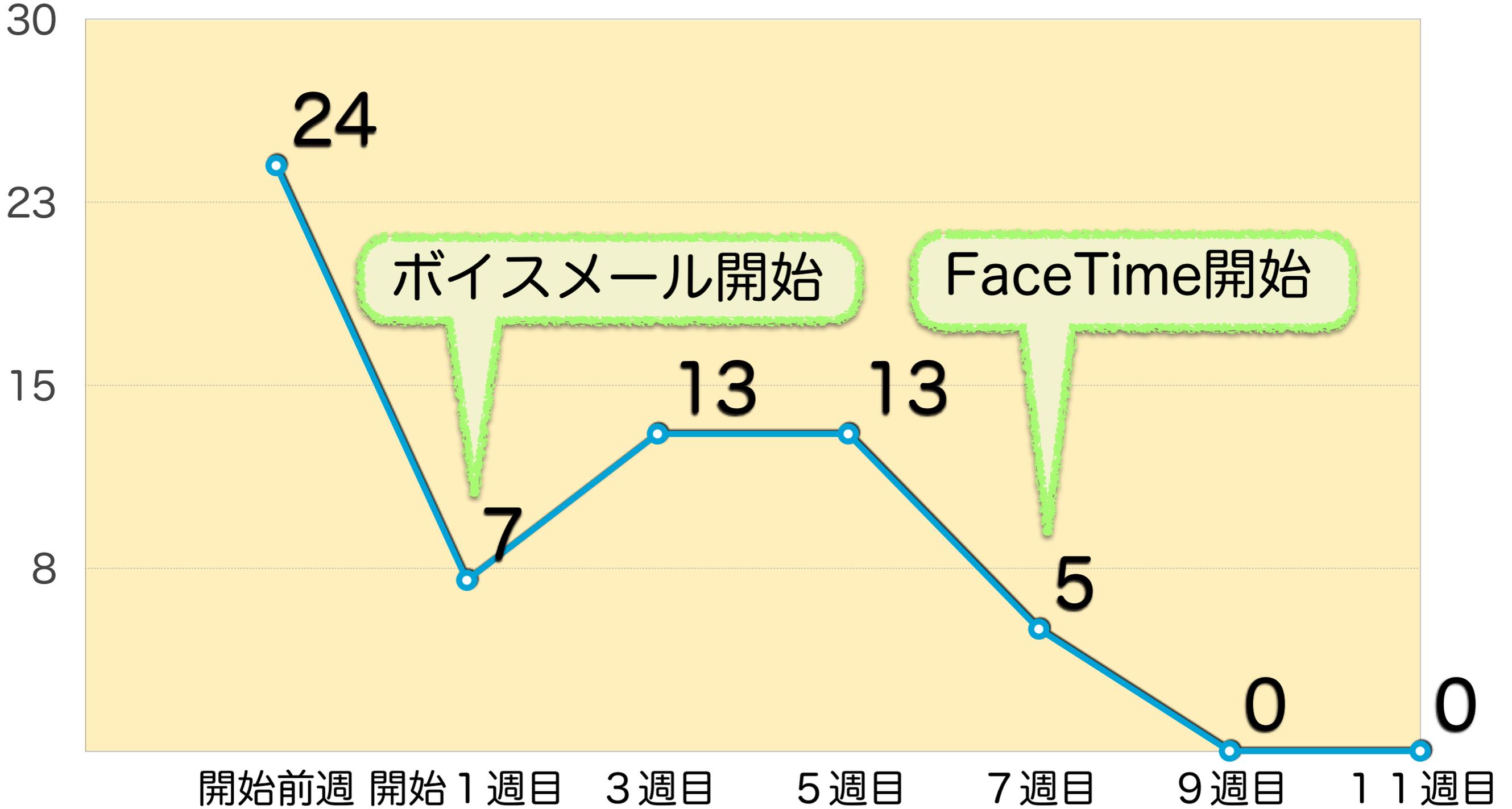
をやってみて・・・



- 直接顔を合わせて会話ができ、様子が伝わる！
→ 「今日は元気そうだね！」
- テスト結果や作品をその場で見てもらえる！
→ 「今日は百点取ったよ！こんなもの作ったよ！」
- 持ち運びが簡単！コード、カメラ、マイクの準備が
いらない。携帯電話のような感覚で使うことができる！
タブレット端末の良さ！

A さんの変化

○ 思いとは逆の発言



■ A さんの変化

- **ポジティブな発言が増えた！**
→ 「明日はお家に帰れるよ！」、「土曜日はお兄ちゃんと相撲して楽しかった！」
- **学校生活の中で家族に関する発言が増えてきた！**
→ 「お母さん何してるかな？」 「あとでメールで写真送るから撮って！」 「おじいちゃん今は畑に行ってるはず」
- **嫌なことがあっても気持ちの切り替えが少しずつできるようになり学習にも意欲的になってきた**
→ 「今日も勉強頑張るよ！」 「百点とったらおばあちゃんにみてもらう！」

■ 施設職員からの聞き取り

- Aさんからよく母親や祖父母の話が聞かれるようになった
- メールやFaceTimeでのやりとりの話を楽しそうに教えてくれる
- 嫌なことがあっても落ち込むことが減った
- 以前よりも母親が面会に来る回数が増えた

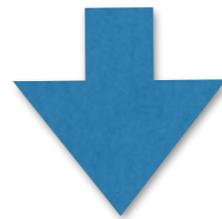
■ 今後の見通し

Aさんの最近の発言

離れてはいても家族がいつも自分のことを想ってくれている

とAさんが実感した結果

- ・ 学校だけじゃなくて、施設の中でも使ってみたい・・・
- ・ 学校の集会での発表をFaceTimeで家族にみてもらえないのかな・・・
- ・ 家族以外の人ともメールしてみたい・・・



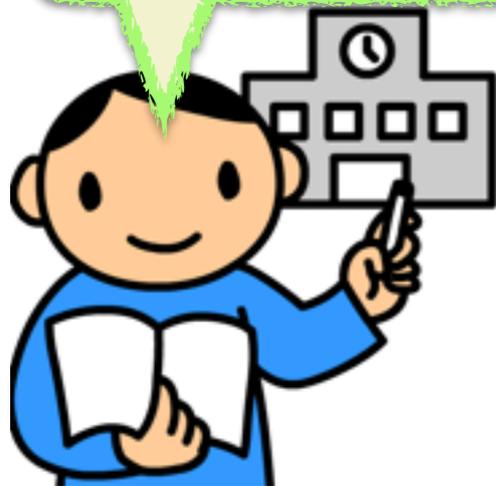
Aさんの前向きな思いを大切にして、iPadや様々な機器が使えるような環境を整えていく

今後の見通し

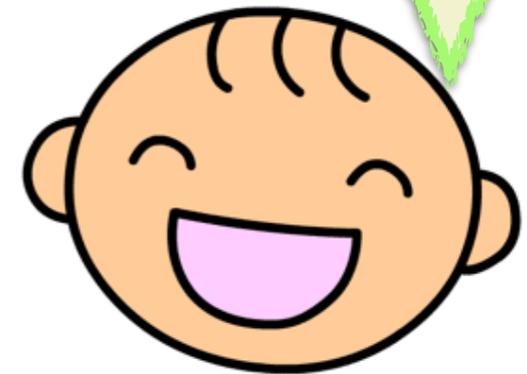
校外学習でおつかいを頼まれたAさん、

こんな出来事が・・・

買ってきてほしいもの、
覚えた？忘れないために
どうしたらいい？



買ってきてほしい
物をiPadのカメラで
撮っておく！



どのようなときにどのような機器が必要になるか、
自分で判断して使えるようになってほしい！

ご清聴ありがとうございました

